



会報

# 関西大学 東京経済人倶楽部

2023.9 第3号

## 東西経済人クラブ会長特別対談

関西大学東京経済人倶楽部 会長 嘉永 良樹 × 関西大学経済人クラブ 会長 永尾 俊一



関西大学東京経済人倶楽部

# 日比谷晚餐会

2023年11月14日(火) 18:30~20:30 (受付開始 18:15) 日比谷松本楼

日頃よりお世話になっている会員の皆様への感謝をこめて、晩秋の宵に、今年も「日比谷晚餐会」を企画いたします。夏目漱石や高村光太郎など多くの文化人が愛した名館、日比谷松本楼にて、フランス料理と美酒を味わいながら、豪華ゲストとともに特別な夜を一緒に過ごしませんか？



Special Guest



**ハナフサ マコ**  
(2018年 経済学部卒)  
シンガーソングライター。  
関西大学在学中の2016年にプロデビュー。様々なコンテストで賞を獲得し、映画主題歌やTVタイアップにも採用。

2020年9月に満を持して徳間ジャパンよりメジャーデビューを果たすと、その楽曲のほとんどが民放各社人気番組エンディングテーマに採用されるなどの大活躍。最近では、2022年3月に放送されたABCテレビ・スペシャルドラマ「今夜、わたしはカラダで恋をする。」の主題歌に大抜擢。

**会場** 日比谷松本楼 東京都千代田区日比谷公園 1-2  
Tel: 03-3503-1451

**定員** 100名  
**参加費** 10,000円

お申込みはこちら  
<https://x.gd/pkEiB>



セミナー情報や開館状況などの最新情報を

**ウェブサイトで随時発信中!**



<https://www.kandai-tokyo-keizaijin.com/>

### 関西大学東京経済人倶楽部事務局のご案内



関西大学東京センター内に  
ございますのでいつでも  
お気軽にお立ち寄りください

- ・JR 東京駅日本橋口直結
- ・地下鉄大手町駅 B7 出口直結

### 表紙写真のご紹介



東西経済人クラブ会長特別対談の中でも登場している、山岡順太郎氏の銅像です。千里山キャンパス正門入ってすぐの場所に以前からありましたが、大学昇格100周年(2022年)を機に、銅像並びにその周辺の千里山キャンパス第2学舎1号館前広場が整備されました。

会報

関西大学  
東京経済人倶楽部

第3号  
2023年9月発行(年1回発行)

(お問い合わせ・資料請求)

関西大学東京経済人倶楽部事務局  
〒100-0005  
東京都千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー 9F  
関西大学 東京センター内  
TEL: 03(3211)1670 FAX: 03(3211)1671  
WEB: <https://www.kandai-tokyo-keizaijin.com/>  
E-MAIL: [tokyo@ml.kandai.jp](mailto:tokyo@ml.kandai.jp)

SPECIAL  
CROSS  
TALK東西経済人クラブ会長  
特別対談

嘉永 良樹 関西大学東京経済人倶楽部 会長

YOSHIKI KANAGA

永尾 俊一 関西大学経済人クラブ 会長

TOSHIKAZU NAGAO

校友会ネットワークの  
魅力と未来展望今回は、関西大学経済人クラブ(大阪)の  
永尾会長をお招きして、取り組みや  
今後の展望についてお聞きしました。

嘉永 良樹 かなが よしき

株式会社ランテック 代表取締役社長  
センコーグループホールディングス株式会社 取締役1959年大阪府生まれ。1982年関西大学工学部卒。  
卒業後はセンコー株式会社に入社し、経営計画部  
で経営の計画・管理に携わる。2022年には株式会  
社ランテック代表取締役社長、およびセンコーグ  
ープホールディングス株式会社取締役に就任。  
2021年関西大学東京経済人倶楽部の会長に就任。

## 良い群れを作りたい

永尾 私は関西大学経済人クラブの会長と、関西大学校友会  
本部の組織部長も一緒に拝命させていただいておりまして、全  
国、全世界の百何十支部、50万の校友をまとめています。地域  
支部や職域支部、関大会、物流関大会など、たくさんあり、関西  
大学経済人クラブもそのうちのひとつです。「みんなで良い群れ  
を作っていくことを促す」という役割を担っています。自身のビジネスとしては、白ハト食品工業、白ハトグループとし  
て、さつま芋の「らぼっぼファーム」、たこ焼きの「たこ家道頓堀  
くる」というブランドがあります。学生時代、大学4年の時に就  
活に失敗しまして、仕方なく始めたのが創作たこ焼きのくるで  
す。「いも・たこ・なんきん」っていいなと。当時、たこ焼きは町中  
どこでもありましたが、道頓堀は食い倒れの街で、たこ焼きの  
イメージではありませんでした。そこに創作たこ焼きの店を初  
めて出店しました。嘉永 創作たこ焼きってというのは、普通のたこ焼きとは違うも  
のですか？永尾 当時たこ焼きにはタコしか入っていませんでした。そこ  
にチーズやベーコンなど、いろいろなものを仕掛けました。私は法学部出身で、食や包丁の勉強はしていませんから、アイデア  
だけでやってみることにしました。大学4年の時に学生兼店長  
といった形でスタートし、せっかくだから、もっとみんなを驚か  
せるようなことをしたいと始めたのが、今の「くる」です。  
夢だけは大きく持とうと思い、マクドナルドがアメリカからハン  
バーガーを広めたように、くるが道頓堀から世界にたこ焼き  
を広めるといった大風呂敷を広げ、みんなに笑われながらも、  
やっぱ面白いよねって進めていったところ、いっぱい仲間が集  
まってきました。当時は関大に独創的な、常識や経験に縛られ  
ない仲間がたくさん居ましたから。今があるのは、その時のメン  
バーがいてくれたからです。学生時代に繋がりや人脈を作っ  
ていく。「良い群れを作る」って、とても大事なことで今でも思  
います。そういう思いから、関大やお世話になっている方々に恩  
返ししたいと考え、校友会活動に関わり「群れを作るための仕  
掛けを作る側」を担っています。

## 関西大学経済人クラブの成り立ち

永尾 関西大学経済人クラブは今年でちょうど創立60周年で、  
私と同じ還暦です。当時の関大理事長が初代会長で、私は6代目になります。様々な業界に関大出身の経営者がいますから、  
大阪、日本の経済界をしっかり支えていくため、卒業生の経営  
勉強会として作られたのが関大経済人クラブのはじまりです。  
100年前には関西大学の総理事兼第11代学長となった山岡順  
太郎先生が「学の実化(がくのじつげ)(=学理と実際の調  
和)」、すなわち学問の追求のための学問ではなく、世の中に役  
立つことが大事だと提唱されました。それから40年、学の実化  
の申し子たちがさまざまな業界で活躍しており、その支えとな  
るため経済人クラブが誕生したということです。

嘉永 机上論ではいけないということですね。

永尾 そのとおりです。まずは関西で発足し、東京、中部、そし  
て東北に誕生しました。今年は九州にもできる予定で、全国に  
広がりを見せています。多くの校友会の方々にご参加いただい  
ていますが、関西は中小企業の経営者の社長が多い一方で、東  
京経済人倶楽部は大企業に勤めている若い方が多い印象で  
す。東京から大阪に戻る方もいれば、大阪から東京に行く方も  
いて、経済人クラブのメンバーは、全国を動いていますから、掛  
け持ちができるような仕組みづくりが必要かもしれません。

## 多くの方々が交流できる存在になるために

永尾 実は今、校友会が一番問題になっているのが高齢化で  
す。若い方々の加入が少ない。これから組織の活性化が課題に  
なりますが、校友会がいかに若い世代や女性の校友の受け皿  
になるかが重要です。嘉永 たしかに、「機関誌 関大」を読んでも、若い方や女  
性が登場される機会はあまり見かけませんね。永尾 自身のビジネスの繋がりも生まれる良い機会ですので、  
地域の方々も含め、日本中を相手にして飛び回っている若い優  
秀な関大の卒業生たちが楽しくワクワクして参加していただ  
けるカタチを目指していきたいと考えています。関西の方では若  
手会を組織して、一生懸命活動しています。

嘉永 特にコロナで3年間、大学に通えなかった方々にとって

永尾 俊一 ながお としかず

白ハト食品工業株式会社 代表取締役社長

1963年大阪府生まれ。1979年関西大学第一中学校  
卒業、1982年関西大学第一高等学校卒業、1986年  
関西大学法学部卒業。在学中に「タコヤキハウス  
KU/KU/RU道頓堀店」(現 たこ家道頓堀くる)開業。  
1987年「おいもさんの店らぼっぼ」開業。2010年より  
白ハト食品工業株式会社代表取締役社長就任。関西  
大学評議員。2021年より関西大学経済人クラブ会長。



は、同じ関大出身者の繋がりが一層少ないかもしれませんね。

**永尾** そうですね。経済人クラブがそういう場を提供できればと思います。

**嘉永** 東京では先日、女子会を開催しました。女性だけで22名、幅広い世代の方が参加してくださり、なかにはお子様を連れて来てくださった方もいました。

**永尾** 良いですね。若い方や女性にもたくさん参加していただける機会を創出することが大事です。

現役学生と私たち社会人との繋がりも大切です。昨年、「山岡塾」が大学に設立されました。下は高校生から、関大生は学部・学科も越えて多くの学生が毎週集まり、さまざまな社会課題の解決に向けて調査したり議論を重ねています。ゆくゆくは企業人になって活躍される方々を育成することが目的で、その山岡塾の学生たちと、経済人クラブの若手会が交流する機会を設けています。

**嘉永** とても大事ですね。先日、東京経済人倶楽部の新会員の方をお招きしたのですが、千里山キャンパスの西門と南門の階段にエスカレーターが設置されたことを半数以上の方が残念ながらご存知ありませんでした。校友会などの活動に参加していないと卒業後に母校へ足を運ぶ機会がないからだと思います。

**永尾** なるほど。さらにこれからは、グローバルな校友の広がりにも対応していきたいと思っています。関大には、世界中から留学生が集まってきていますが、国に戻っていくと、そこに校友会の海外支部ができる。その仕組みづくりのサポートをしていきたいと思っています。

**嘉永** 若い方々とお話していると、経済人倶楽部で人脈作りをすることに抵抗があるようです。年上の方に対して気を遣ってしまうようで。もっと気兼ねなく、この機会を活用していただければと思います。

**永尾** 同じ大学を出ていても、歳の差は親子、それ以上のケースもあります。同じような経験をした先輩にアドバイスをいただけることも多く、インターネットでは出てこない情報が得られます。いろいろな経済人、経営者から、成功パターンや、失敗

談を伺うことができるのがこの会の魅力です。なかには親・子・孫と3世代で経済人クラブに参加いただけるという大変嬉しいお話もあります。

人脈は未来への大切な財産になりますし、これからはAIの時代です。これまで優秀って言われていた学力偏差値の高い人、つまりは計算が早い、漢字をたくさん知っている、英語の単語を覚えているなど、そういうことはみんなAIがやってくれます。そんな時代に、AIにはできないことをできる人こそ、優秀と言えるのではないのでしょうか。たとえば、未来の夢を語る、仲間と群れる、料に感じる、商売上はあまり美味しくなくても人情で一緒にやる。そういうことが、ビジネスには大きく役に立ってくるはずですよ。

**嘉永** 学生時代はテストの結果が〇×ははっきりしていますが、私たち経済人はお客様の環境や業績、社会情勢などを背景に、今日お持ちしたご提案書が却下されることもあれば、3年後、それが採用されることだってある。これはAIにはできないことのはずです。

**永尾** 今の若い方々はコスバ、タイパを重視されますよね。映画を2倍速で見る方もいるようです。

**嘉永** ええ!?本当ですか?

**永尾** 且つ、映画を見る前に、あらすじや答えまでわかったうえで見るそうです。自分にとって良いかではなく、「この人がいって言うから間違いない」から見ようとするのです。失敗したくない、リスクを負いたくないと。非常に真面目なのだと思えます。「若いうちにやったらええやん」みたいなことを、今の若い世代

や、経営者を目指す人たち、もしくはビジネスを専攻している人たちに対して、先輩たちから生の声を届けられる場が必要です。やはり経済人クラブにしかできないかなって。

**嘉永** そのためには「参加してみたい」と思えるような工夫や、しかけが必要ですね。キーワードがゴルフとか宴会とかでは、今の若い方々を惹きつける、参加したいと思ってもらえる魅力がないのかもしれないですね。



## ネットワークで経済人を支える

**永尾** この2年、会長をさせていただくなかで経済人クラブの会員数も、若手会のメンバーも増えてきました。山岡塾のような機会もあり、活気が出てきました。そのなかに東京で就職したい方がいれば東京経済人倶楽部を、東北、中部、九州も同様の受け皿があるよと。そこから地域のリーダーになる方が出て

きて、経済人クラブだけでなく、関西大学の校友会自体が活性化できればと考えています。さらには海外支部も、現役の経済人たちが集う経済人クラブを形成したいと思っています。これだけのネットワークの広さは、本当に他に無い存在です。「群れる力」を活かせるよう、一層連携していきたいと思えます。

**嘉永** もうすぐ九州にも経済人クラブができるのであれば、年に一度、全国大会を開催するのも良いかもしれません。

**永尾** 今回の対談のような繋がりもありますし、お互いのいろいろな勉強会、セミナーがあった際に遠くからでもオンラインで参加できるなど、非常に大きなネットワークができますし、もし人事異動があった際、異動先でも活動していくための受け皿になります。

**嘉永** 人事異動が原因で経済人クラブのエリアが変わってしまい、そこで途切れてしまうこともありますね。若い方は転勤もあるでしょうし、会社以外でそういう人の繋がりが生まれる場所があれば変わってくると思います。

**永尾** 女性もこれから社会の中心的な役割を担っていく時代ですから、結婚して育休を取ったけど、次にまた社会に戻る時、今までの人脈を捨てたくない。社会と触れながら繋がっておきたいという、自分の未来に対する思いもあるでしょうから、良いことだと考えています。だから関西、東京、東北、九州、あとは中国・四国、いろいろな地域で群れを作ることが大切で、校友会、その中でも経済人クラブ系の持つ役割というのは非常に重要だと感じています。



料理教室をやりたいといった話も出ていますね。若手会主催できないかと。

**嘉永** 若手会の方々は定期的集まって、意見交換をされているのですか?

**永尾** 毎月一回、梅田キャンパスに集まっていますね。山岡塾の学生との交流が楽しいようです。

**嘉永** 関大は色々なスポーツでも優秀な成果をあげていますが、経済人倶楽部として応援するイベントを企画して、現地で応援の旗を上げていたら、「僕も関大です」、「私も関大なんです」って人が集まり、そこから校友の輪が広がっていくようです。

やはり若い世代や女性の方々に、もっとその魅力を認知してもらう活動が必要ですね。関大卒業生のお笑い芸人の方とのイベントなども良いかもしれません。

**永尾** 昨年、大学昇格100周年の記念フェスティバルを開催した際は、関大出身の吉本興業の方に多数お越しいただきました。経済人クラブを含め、関西大学の校友会は本当にすごいネットワークだと思います。

**嘉永** 今後も全国の校友会ネットワークを活かし、連携を強化して「良い群れ」を作っていきましょう。

(終)

# 2022年度活動報告

2022年度も交歓会や勉強会など様々なイベントを実施してまいりました。  
その一部をご紹介します。

TOPIC  
01

## 2022年度 第18期総会及び新春賀詞交歓会

東京イーストサイド ホテル権会(かいえ)メインダイニング「アンサンブル」にて開催しました。会の前段で実施した総会では、予決算事項の承認に加え、嘉永 現会長の再任が全会一致で可決されました。賀詞交歓会では、芝井理事長、前田学長はじめ、大学本部からのゲストや、新入会員によるマイクリレー、兄弟組織である関西・中部・東北の経済人クラブ3団体の会長らによる近況報告など、新年に相応しい華やかな会となりました。



2023/1/24 参加者106名

TOPIC  
02

## 第4回勉強会 スパイと“ビジネス・インテリジェンス”

国際ジャーナリスト 山田 敏弘 氏

「スパイジャーナリスト」の異名を持つ同氏。国際情勢や社会問題について取材をしてこられてきた中で、アメリカのCIA、イギリスのMI6をはじめとする、世界の諜報機関(スパイ組織)を極秘取材、その数なんと1000名にもものぼるとか。豊富な取材力、情報量に基づいた解説はまさに圧巻の一言!私たち個人レベルであっても、他者データに簡単にアクセスできるツールが公開されているなど、ここでしか聞くことのできない、目からウロコの話が盛りだくさんでした。



2022/3/8 参加者67名

TOPIC  
03

## 第5回勉強会 「2022年の世界市場見通し」

ブラックロック・ジャパン株式会社  
取締役チーフ・インベストメント・オフィサー 福島 毅 氏

世界経済、金融政策、株式市場の見通しについて、わかりやすく解説いただきました。ロシアのウクライナ侵攻、エネルギー供給ショック、高まるインフレ圧力、前代未聞の金融・財政政策で立ち向かったCovid-19…。このように様々な要素が絡まり合い、不透明で先の読みづらい展開のなか、世界市場の今後、アメリカ、中国の動き、そして日本株やドル円相場の行方にも踏み込んだ細かな解説で、プロの視点に触れる貴重な学びとなりました。



2022/4/8 参加者68名

TOPIC  
04

## 第6回勉強会 「ベンチャー企業、成功と失敗の分岐点」

株式会社TNP オンザロード CEO / 株式会社TNP パートナーズ 取締役  
山下 勝博 氏(1984年関西大学経済学部卒)

ベンチャー企業に対して出資を行い、人材や経営面での積極的な支援を行いながら、支援先企業の価値向上を図るという、いわゆるハンズオン型ベンチャーキャピタル(VC)を20年以上に亘り続けてこられた同社。成功確率わずか数%と言われるきわめて厳しい世界。そんな中で数多くのベンチャー企業と伴走してこられた山下様が説く「成功と失敗の分岐点」とは?厳しくもあり温かくもある山下様の「眼差し」がとても印象的でした。



2022/6/24 参加者90名

TOPIC  
05

## 第7回勉強会 「人的資本経営」時代に求められるHRガバナンス

プロアクト法律事務所 弁護士  
徳山 佳祐 氏(2006年関西大学法学部卒)

グローバル、デジタル、ダイバーシティといったメガトレンドと、先の見えないVUCA時代。志ある企業が将来にわたって輝き続けるためには、個々の能力を持続的かつ最大限に発揮させることが不可欠。かつて企業内弁護士として各種不祥事件に対応してきたご自身の経験も踏まえ、適正な経営判断に導くためのリスクマネジメントの観点から、人材マネジメントの重要性と取り組むべき経営課題について論じていただきました。



2022/9/15 参加者75名

TOPIC  
06

## 日比谷晚餐会

会員の皆様が一堂に集い、懇親を深めていただくべく企画した「日比谷晚餐会」。会場は、1903年日比谷公園の開園と同時にオープンし、文明開化の象徴ともなった、洋食レストランの名店「松本楼」。その2階フロアを貸し切って本格フレンチをご堪能。また母校が輩出したオリンピック2名(清水希容さん/空手・型、宮原知子さん/フィギュアスケート)を特別ゲストに招き、フリーキャスターの宮田佳代子さんによる司会のもと、豪華なトークセッションが繰り広げられました。



2022/11/10 参加者91名

TOPIC  
07

## 大森貝塚見学と児島惟謙先生お墓参り

関西大学の創設に深く関わった児島惟謙先生ですが、実は近代考古学発祥の地「大森貝塚」の上に住居があったことがわかっています。2022年は母校「大学昇格100周年」のメモリアルイヤーであることを記念し、児島先生の当時の足取りを辿りながら、墓所がある補陀落山 海晏寺(かいあんじ)へお参りをし、児島先生へ大学の現状をご報告申し上げるとともに、今後ますますの精進をお誓いしました。(※海晏寺は一般参拝ができません。今回は特別に許可を得て実施したものです。)



2022/5/14 参加者23名

# 新入会員紹介 2022

今年度の新入会員のうち、11名からコメントをいただきました！

**伊藤 敏之**

住商セメント株式会社  
営業推進室長



(1990年 法学部卒)

住友商事グループに入社し、大阪で17年半、名古屋で14年半過ごして54歳にして初めての東京暮らしです。一高、大学の青春時代はアイスホッケーに打ち込んだ7年間でした。会社名のセメントには「くっつける、強固にする」という意味があるそうです。この倶楽部でもお役に立てればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

**小磯 純奈**

株式会社inxR  
代表取締役



(2017年 商学部卒)

生まれ育ち、進学、就職先も大阪の生粋の大阪人です。弊社はVA/ARの技術を活用した業務改善支援や開発、VA/ARやテック業界に特化した人材紹介事業を行っております。また、現在新たにアメリカ市場に向けた人事系のソフトウェア事業を展開しております。当倶楽部での活動を通じて、お世話になった母校や校友の皆様にご挨拶を返し、お返しをさせていただきます。

**深澤 正明**

湘南ミサワホーム株式会社  
取締役常務執行役員



(1992年 商学部卒)

弊社ミサワホームは、戸建て・賃貸住宅、社宅、介護施設建築、リフォーム、不動産など、住関連事業を幅広く展開しております。現在は出向し、コーポレートスローガン「住まいを通じて生涯のおつきあい」を体現する毎日です。学生時代は体育会アーチェリー部に所属。昨今は「矢を射るが如し」の時代ですが、皆様方との交流を楽しみに、情報交換をよろしくお願いたします。

**三木 圭恵**

衆議院  
衆議院議員



(1990年 社会学部卒)

私は日本維新の会所属の衆議院議員として安全保障や憲法に取り組んでいます。大学時代は、大学近くの喫茶店でずっとアルバイトをしていました。政治家として、経験を積みながら社会の役に立てる様に頑張っていますのでどうぞ宜しくお願いします。

**澤田 洋三**

ニプロ株式会社  
上席執行役員・知的財産部長



(1971年 工学部卒)

2000年代に入って米国のプロパテント政策に遅れまいと行われた小泉構造改革の波に乗っかり、第一年で転職後のニプロで、知財経験が少ないがゆえに自由にやってきた結果、成長途上期にあった会社の中で、私の思う部署の姿を創ってきました。大学で入ったカンオケ(関西大学交響楽団)経験を活かして、今もアマオケ活動に熱中しております。

**杉田 康人**

株式会社デイリースポーツ  
東京コンテンツ局デジタルプロデュース次長



(1997年 社会学部卒)

デイリースポーツという虎党ご用達のスポーツ新聞社で、あまり野球に興味がないのに勤務しています。20年ぶりに東京勤務になりました！関大生時代はプロレス研究会とブームスポーツという新聞サークルで、学生課によく怒られていました。前回の東京勤務時はプロレス担当で、現在は国会を担当しています。ガーシーのように東京経済人倶楽部を除名にならないよう頑張ります。

**孟 霖**

徳美リンクス株式会社  
代表取締役



(1999年 法学部卒)

弊社は国際貨物運送利用業です。旅行が大好きな私は、貨物の「旅」をアレンジして、新たな出会いを実現しながらお客様の思いを届けるように頑張っております。経済人倶楽部を通じて、皆様と交流できることを楽しみにしております。  
趣味:旅行、マラソン、ゴルフ

**柳 徳篤**

全国通訳案内士  
(中国語)



(1987年 文学部卒)

日興証券在職時は政府間・企業間通訳を多数経験していました。インバウンド事業の流れに沿った通訳もできます。現在、際コーポレーション(株)国際業務室に勤務しています。中国に駐在していた頃は、石碑に刻まれた文字を見るのが好きで、近くの山村やお寺へよく行きました。書の鑑賞が趣味です。どうぞ宜しくお願いいたします。

**高橋 義昭**

株式会社ナルミヤ・インターナショナル 社外取締役  
株式会社日本アークア 社外取締役



(1978年 経済学部卒)

卒業後スーパーのダイエーに32年間在任し、その後半は経営再建という苦しい環境下で経営層の一翼を担ってまいりました。現在はダイエーでの経験を活かし、経営コンサルタント業を開業しながらナルミヤという子供服販売会社と日本アークアという断熱材施工会社の社外取締役に就任しております。少し時間に余裕が出来ましたので入会しました。

**寺脇 栄一**

イオンスポーツ商品調達株式会社  
代表取締役社長



(1996年 工学部卒)

経営破綻で世をお騒がせした(株)マイカル入社、2011年経営統合でイオンリテール(株)に転籍、ヤングアパレル事業責任者、メンズ商品責任者、2018年(株)コックス(イオン(株)上場子会社)代表取締役を3期務め、現在はイオングループのスポーツ関連商品の需要を集約し、一括で調達する会社を経営しております。どうぞよろしくお願いいたします。

**渡邊 裕介**

センコーグループホールディングス株式会社  
サステナブル推進部 課長



(1990年 社会学部卒)

皆さんこんにちは！昨年本倶楽部に入会しました。仕事では、太陽光発電や先進環境トラック(EV/NGV)の導入を支援、昨年度から環境の他SDGs課題に対する施策立案などの取組みも担当しています。サステナブル取組みは国際的な課題が山積し、1社での対応は困難です。関大パワーを集結し解決策が見出せればと思います。ご指導よろしくお願いいたします。

引き続き

新入会員  
募集中!

※順不同

# 「フォトギャラリー」

2022年度のさまざまな経済人倶楽部の活動を、写真で振り返ります。



# 関西大学 いまむかし

関西大学千里山キャンパスは、新たな学部の設置や教育研究環境の整備により、年々その姿を変えています。数十年ぶりに来学した卒業生の方々からは、学生だったころの面影が残っていないと戸惑いの声も上がります。むかしの関西大学に想いを巡らせ、そして、現在の景観を見て、関西大学の発展を感じていただきたいと思います。

## 01 関西大学正門

大学正門が今の位置に移ったのは、1952(昭和27)年のことでした。それまで正門は、現在の以文館の下をくり抜けている坂道の手前にありました。大学前通りを緩やかに上ってきた正面に移された正門には、切石で組まれた門標と守衛所が設けられました。「関西大学」の文字は、中国唐代の書家、顔真卿が書いた碑文から集字されました。1996(平成8)年、新関西大学会館とモニュメントゲートが完成したことでこの付近は一新され、キャンパスのアクセスが向上するとともに、新たなシンボルゾーンを形成することとなりました。



なだらかに上っていく坂道の勾配に大きな変化はありませんが、新関西大学会館の北棟と南棟、その間をつなぐモニュメントゲートができたことで正門付近の景観は大きく変わりました。「関西大学」の門標も、字体はそのままですが、一回り大きくなりました。また、かつては門標の反対側の位置、すなわち正門に向かって右側の所に守衛所がありましたが、現在は円錐型の建物(南棟)1階のインフォメーションロビーの中へ移っています。通行を遮断する門扉が完全になくなり、開放的になったのも現在の正門の特徴です。



## 02 グラウンドと大学図書館を望む景観

現在、総合図書館や尚文館(大学院学舎)が建つ場所には、階段状の観覧席と400メートルトラックを有するグラウンドがありました(1926(大正15)年竣工)。その北側の高台には、1928(昭和3)年に大学図書館(現・簡文館)が建設され、1955(昭和30)年には建築家・村野藤吾の設計による円形の閲覧室が増築されました。グラウンドや図書館を望むこの景観は、長く関西大学のシンボルとなっていました。



かつての大学図書館(現・簡文館)南側に扇形に広がっていた階段状の観覧席は、2000(平成12)年に完成した尚文館(大学院学舎)建築工事の際に撤去され、尚文館と、そのエントランスへと続くアクセス道に姿を変えました。法文坂を上っていくと、右手にグラウンド、正面右手奥に大学図書館が見えていた以前の景観は、総合図書館から芝生の広場、そして尚文館へと続く風景に変わっています。



## 03 第2学舎2号館の景観

新制大学転換後の施設拡充計画の一環として建設された第2学舎2号館は、経済学部と商学部の学舎として1957(昭和32)年に竣工しました。本館と研究室からなり、本館には扇形の講堂や大教室が設けられ、北側の開放廊下は明るいテラス風の設計となっていました。本館西側の研究室は6階建てで、当時の千里山キャンパスでは最も高層の建物でした。その後、2004(平成16)年にBIGホール100が完成し、2009(平成21)年に現在の第2学舎2号館に建て替えられたことで、この付近の景観は一新されました。



かつての第2学舎2号館は、明るいテラス風の開放廊下を有し、竣工時は一般新聞で「高級アパートのよう」と報じられました。しかし、老朽化に伴い、2009(平成21)年にすべて建て替えられました。その5年前の2004(平成16)年には2号館の一部であったC304教室部分が取り壊され、その跡地にシアター系大ホール「BIGホール100」を有する4号館が建設されました。現在の2号館は、先に完成した4号館と並ぶように建てられたため、旧2号館の階段や杉などの植栽があったところまで前へ出た形になっています。

